No. 562 SEMANARIO DE S. PAULO 6-FEVEREIRO-1931

聖州新聞
Semanario de S,Paulo
Rua Piatan, 4-35, 4-72
Caixa Postal, 58 BAURU
Director e Redactor
ROCRO KOWYAMA

ASSIGNATURA

Anno	28$000
Semestre	16$000
Trimestre	8$500
Mez	3$000
Semana	$800

廣告料
一頁 全後金六〇〇〇
二段 半後金三〇〇〇
一段 全後金二〇〇〇
四分之一段 全後金一〇〇〇
社主兼編輯人 香山六郎

社説

産業組合はオジャンダ

珈琲調節局は……一種の産業組合の官營だ。

生産したものを、倉庫に收め腐らぬ様に仕舞込んで、市場の需用に應じ値を高く出させて、ソロ〳〵賣拂うと云ふ組織だ。

お尤な仕事だ。合理的なやり方だ。

聖州珈琲調節局は、即ち官營産業組合は、お金不足で行き詰つた。

それで今后は官營をやめて民間へ引渡し、勝手にやらせようと云ふのだ。

近頃邦人社會にも頗りと、産業組合構成への聲が高いが、其推導者諸君や賛成聞歌者諸君は一應その組織運行の素養もあるのか。實施有効の信念でもあるのか。

一説によれば、領事館からの目腐金の補助を當てに、産業組合組織運動をやつて居る連中があると耳にするが、事實ならよすがよい。

生兵法は昔から大怪我の基と謂ふ如く、聖州珈琲調節局——官營産業組合がそうだ。

大負傷して動きがとれぬ。

何故そうなつたか？

種々様々に合理的規約法令は事も些細に發布し遵守させたが、生産過剰への取締を忘れた。

それで、その官營産業組合へ託した珈琲……持主諸君は、調節局が生兵法の大負傷の痛痒を各自今其經濟苦腦として味合されつゝあるではないか。

珈琲否其他雖穀生産販賣の産業組合でも、生産物である処の煙草の葉一枚でも自家用にも供されぬ日本の專賣官營式の如き法令……生産過剰の取締法令を布いた上の事にでもせないと、産業組合は……生産過剰でおヂヤンの皮肉な世の中となつた。

慢作のためにも人類は又苦勞せねばならぬ憐れ惨めな姿となつた。

小林愛敬刊版
Coleção S. Paulo

資本主義の横暴に對抗すべく弱小生産者の組織した産業組合それは、現在のブラジル社會には恐らく生兵法の組合であらう産業組合謳歌者諸君!!

支拂猶豫令また六十日間延期さる

伯國假政府は現下の經濟的不況回復の見込たゞざるにより、現在執行中の本年二月廿八日迄の支拂猶豫令の延期期間を四月廿八日迄更に六十日間延期する旨發表した

ブラジル殖民地の實相を祖國及歐米のそれと比較しつゝ、眞面目に殖民環境をも直視するがいゝ。

御用紙なき現政府

都だより

丘の人

△農務大臣アシス、ブラジル氏は南方の旅から歸京して間もなくリオの新聞記者連と引見してエントレヴイスタを與へ未來の抱負を語り一同に多大の感銘を與へた

△小麥問題、農事試驗場新設問題、カーザ、デ、アグリクルツーラ建設問題等は多少のセンサツンを呼び起す丈の價値はあつた

△小麥問題とは現在ブラジルに行はれて居る小麥種子の撰擇法の誤るを指摘したもので、農事試驗場新設とは將來各州首府にこれを設け、各州及内地方に各自の支場を創設すると言ふ新案であつて、最後のカーザ、デ、アグリクルツーラとは北米の例に倣ひて農務省の建物を一種の農事試驗場の中に新設すると云ふ意見なのである

△一体に各新聞のレポーターを一堂にあつめて政見を發表すると云ふ事は、新政府の新しい試みとも言得可きものであつて、そのトップを切つたのがジユアレス、タボラ將軍で、之れに次いだのが勞働大臣リンドルフオコーロル氏、何れも既に二度位宛はやつて居る

△ある有名なる新聞記者はこのentrevista collectiva を評して第一、費用もかからず。第二すべての新聞紙を平等視する（わけへだてを置かない）第三自己の政見を完全に宣傳する事が出來る等の諸條件をあげて賞讃の辞を呈して居る

△「革命政府には御用紙なし」と政府成立の折オスワルド、アラニヤの宣言した事が今も猶忠實に守られてゐるらしく、之れリオグランデ内閣が政治に對して眞面目であり公明であると言ふ事を尤も雄辯に物語つて居るものと言ひ得るであらう

（一、二二）

在伯邦人農村學校寄宿舍建設に就ての私見

平野植民地 原 篤

世界人口の急速度の増加に伴ひ、將に科學者をして、種々の臆測と推斷とを敢てせしめ、住し來つたのである。現在農村は宗教上哲學上、或は經濟上教育上に、其の研究と善處の策を講ぜざるべからざる事となつた。

「吾人の移住するは世界人類の幸福となる基である」とは、獨りアブラハムの言のみに非ず、吾人の移住生存上に一大衝動を與へてゐる事は明かなる事實である。正しく働き、正しく食ひ正しく休むは之人生生存上最も正しき公道でなくてはならぬ。少くとも農村の眞生活の大部分はこの範圍を出づべからざるものである。

「働かざるものは、食ふべからず」とは實に聖語至言である。震を喰ふことによつて生きる者以外、食ふことによつて生存する吾人人類に於ては、農村生活が、神の人類に與へた正道であり、人生々活上、この城外に逸するを許さざるはこれ至善の道であると信ずるのである。

我伯國移住史は廿五年の期間と、移住人員正に十三万を算する今となつたが、移住當初の目的は實に以上說きし如く、正しき業、正しき働きによつて、安庭を省みず、急轉直下、個人主義を墮する不健康なる精神の持主と化し、動勉にして忠實なりと評せられた我民族に大汚點を印しつゝある事を恨む。

世界人口の急速度の増加に伴ひ、將に科學者をして、種々の臆測と推斷とを敢てせしめ、住し來つたのである。現在農村は宗教上哲學上、或は經濟上教育上に、其の研究と善處の策を講ぜざるべからざる事となつた。

「吾人の移住するは世界人類の幸福となる基である」とは、獨りアブラハムの言のみに非ず、吾人の移住生存上に一大衝動を與へてゐる事は明かなる事實である。正しく働き、正しく食ひ正しく休むは之人生生存上最も正しき公道でなくてはならぬ。少くとも農村の眞生活の大部分はこの範圍を出づべからざるものである。

「働かざるものは、食ふべからず」とは實に聖語至言である。震を喰ふことによつて生きる者以外、食ふことによつて生存する吾人人類に於ては、農村生活が、神の人類に與へた正道であり、人生々活上、この城外に逸するを許さざるはこれ至善の道であると信ずるのである。

我伯國移住史は廿五年の期間と、移住人員正に十三万を算する今となつたが、移住當初の目的は實に以上說きし如く、正しき業、正しき働きによつて、安庭を省みず、急轉直下、個人主義を墮する不健康なる精神の持主と化し、動勉にして忠實なりと評せられた我民族に大汚點を印しつゝある事を恨む。

我民族の伯國移住史は二十五年、この間この地に生れこの地に育ちし或者は、私育機關の不備による精神的陶冶に惠まれず、將に父兄の勞勞義に追從せず、徒らに勞せずして功を收め、苦しまずして富得んとし、不良なる環境に走て家庭を省みず、急轉直下、個人主義を墮する不健康なる精神の持主と化し、動勉にして忠實なりと評せられた我民族に大汚點を印しつゝある事を恨む。

然し乍ら、翻つて考ふるときは、誰が何か、彼等をして斯くならしめ、かく成さしめたかを思はしむるとき、此所に慄然として悲しむべき事項の伏在するを知る。即ちこれは全世界を風靡した經濟波動なりとするも、之は小部分の人力の如何ともする能はざるが故に、之に對する堅固なる對策を講ずるを人類生存上の一大要務とす。其の要務とする勤勞と、各科に對する勉學とを成さざるべからず、之現下の大部を前途ある青少年に見るは實に遺憾の極である。俗言すれば移住當初の、初一念貫徹に敗を取りし、敗殘者たるを恨む。

我民族の伯國移住史は二十五年、この間この地に生れこの地に育ちし或者は、私育機關の不備による精神的陶冶に惠まれず、將に父兄の勞勞義に追從せず、徒らに勞せずして功を收め、苦しまずして富得んとし、不良なる環境に走て家庭を省みず、急轉直下、個人主義を墮する不健康なる精神の持主と化し、動勉にして忠實なりと評せられた我民族に大汚點を印しつゝある事を恨む。

然し乍ら、翻つて考ふるときは、誰が何か、彼等をして斯くならしめ、かく成さしめたかを思はしむるとき、此所に慄然として悲しむべき事項の伏在するを知る。即ちこれは全世界を風靡した經濟波動なりとするも、之は小部分の人力の如何ともする能はざるが故に、之に對する堅固なる對策を講ずるを人類生存上の一大要務とす。其の要務とする勤勞と、各科に對する勉學とを成さざるべからず、之現下の大部を前途ある青少年に見るは實に遺憾の極である。俗言すれば移住當初の、初一念貫徹に敗を取りし、敗殘者たるを恨む。

實に在伯邦人青少年教育の眼目は茲に存するのである。具さに辛苦艱難と戰つて、百折不撓斃れて而して後止むの意志の養成こそ、實に大和民族の眞價を發揮し、併せて自己の安立、民族の進展に重且大なる意義を有するものと信ずるのである。この重且大なる意義を、未だ常識備はらざる兒童に徹底せしめんとするには茲に落ついた眞劍味のある訓育こそ第一である。この落ついた眞劍味のある訓育を成さんとするには、先づその眩惑は、一層甚しきもの。

之も文運進歩の低度高き文化國に於てならば、或程度迄文物に接せしむるを、兒童教育上の比較的土着性、定住性を有する農村植民地に於て之を求め、母國よりの教育補助金は事情の許す範圍内に於て、可成少額の多數に分割せず或集團地の農村中の一か二に、比較的整備せる設備を施し、之に小學或は中學の寄宿舍を建設して、附近一帶集團地の年長兒童を收容し、以て堅實なる精神的陶冶と實習に對する勤勞と、各科に對する勉學とを成さざるべからず、之現下の大部を前途ある青少年に見るは實に遺憾の極である。俗言すれば移住當初の、初一念貫徹に敗を取りし、敗殘者たるを恨む。

實に在伯邦人青少年教育の眼目は茲に存するのである。具さに辛苦艱難と戰つて、百折不撓斃れて而して後止むの意志の養成こそ、實に大和民族の眞價を發揮し、併せて自己の安立、民族の進展に重且大なる意義を有するものと信ずるのである。この重且大なる意義を、未だ常識備はらざる兒童に徹底せしめんとするには茲に落ついた眞劍味のある訓育こそ第一である。この落ついた眞劍味のある訓育を成さんとするには、先づその眩惑は、一層甚しきもの。

之も文運進歩の低度高き文化國に於てならば、或程度迄文物に接せしむるを、兒童教育上の捷經とする點なきに非らざるも彼我の文化間隔は、遺憾ながら格段の差異あるを恨みとす。或は言はん「子供の時より可成早く當國事情に接觸せしむべし」と。こは現在都市生活の兒童が若しくば成人に望む所にして、未だ常識備はらざる農村少年に望む所にあらず。若し强いて之を彼等に望みなば、彼等は三重の教育（家庭、學校、社會）に弄せられて、彼等をして其の去就に迷はしめ、且文化の誤りたる收得が勞働を厭ひ、物質文化に眩惑し、怠惰安逸の惡習に陷り回收すべからざる結果に終らんや計り知るべからず。而して農村子弟の教育の目的を根底より覆す障碍となる一にして足らずと思維す。

其の他農村建設は、住民の多數に居住定着性あること、農村は物質文化と精神文化とが比較的並行を失はざる事、以上の實証をあまりに多く見のがれある事、都會の夫れに比して、學費低廉にして家底の經費負擔の輕減さるべきこと、等々。

頃者バウルー領事濱口光雄氏は、在伯同胞子弟の教育につき力めて盡瘁せられ、各地に學園或は寄宿舍等建設せられ、我移植民の前途に、百年の計を講ぜられつゝある事は、在伯同胞叢展の爲、同慶に堪ゆざる次第である。

然るに先きに、當植民地より農村小學校寄宿舍建設につき、一件書類を提出せしに對して、「本件に對する申請は正氣の沙汰でない」と一蹴せられしと聞く。この言、この意志、果して帝國官憲として、且つ又教育に趣味ありと自稱せられつゝある、明牧民官の言動であらうか。

余は別途母國外務省宛て、之に關する私見を、提出しておいたが、敢て在伯教育者及有志の參考に供する次第である。

▲南の旅（五）

淺見哲之助

——クロリアノポリス——

船が沖に投錨した。僅か二時間の停泊だ。急いで渡船を一隻雇つて、サンタカタリナ州に第一歩を印した。

人口五万、明治二十年時代、お江戸を走つたやうな馬車が、坂道の多い此の街を走つてゐた（明治二十年頃には、私は勿論生れてゐなかつたが寫眞で見たのを比較していふわけだ）

騒がしいサンパウロの街を見て來た目には、さながら廢跡の街のやうだ。一五一五年、パンデランテスの一人、パウリスタノフランシスコ、ジアス、ベリヨに發見されて今日に及んだ。余りリヲ、ルース橋の下を我がイタケーラ丸がくゞつた時は、マストの上が一米も殘つてゐなかつた。船員達は平氣だつたが私は冷や汗をかいた。兩側を島々に取りかこまれた間を船は靜かに辷つて行く。椰子の綠が美しく水面に寫つてゐる。松島でも遊覽してゐるやうな氣分になる。

水上飛行機が一台飛んで行つた島々の間をぬき切つた時、インビツーバといふ港の、設備の何もない、漁村に近い港に少しの揚荷があつて停泊した。大西洋の大波を眞横面にぶつけられて太いロツプで、船首も船尾もがんぢがらめにも縛りつけてある。

船長が心配さうに命令を下してゐる。

突然に

「あの山何といひますか？」

以外な処で以外にも、完全な日本語を聞いて私は、鳩に豆鐵砲のやうだ。

日本語で答へて見やうか？

ポ語にしやうかと、當方が當惑してゐるのに矢つぎ早に。

「何処まで行きますか？」

次の質問……。

聞いて見れば檣濱に永く住んだといふ、一等船客のアメリカ人だ。

「ブラジルには、ゲイシャガールがゐないから淋しい」

先方では御氣嫌取りに云つたのだらうが、私の胸には强く國辱として響いた。

未だ日本は、ゲイシャガール、ハラキリ、キモノ、ヨシハラ位しか、永く住んでゐたといふ此の人にさへ理解されないかと思ふと、何となく寂しくなつた。

× × ×

インビツーバを出てからは、甲板の上にまで打ち上げるやうな波になつた。

沖の方を、ブエノス通ひの船が黑い煙をたなびかせて走つて行く。

山陰一つも見ゆない、砂漠の中のやうな南大河州の沿岸に入つてからは、船は益々すゆれた。

寫眞で見た九十九里ケ濱の景色のやうに。白い砂原に、大西洋の大波が物すごい程打ち寄せてゐるのは壯觀だ。

他の船客は室で、船酔ひに苦しめられて呻吟してゐるのに、波の散滴を被りながら、甲板に立つて此の男性的な景色に私は見惚れてしまつた。

午后、コルディアといふ、ポルト・アレグレ市民の海水浴場として夏中丈、人が住むといふ、人家二百余りの漁村が、世界の總てから捨てられたかのやうに眞白い砂原の中央に淋しく存在してゐた。

船は南に〳〵と走つてゐる。

× ×

是非御家庭にお試し下さい
印 醤油
富士山醤油醸造所
藤澤豊次郎
北西線カフエランデンア驛

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.
RUA DA CANDELARIA, 23
CAIXA, 380
RIO DE JANEIRO

この横文字を手紙の表にはられたし

郷里送金

一、御送金の伯貨は當店にて受取りたる當日の爲替相場にて日本金に換算可致候。
日本内地郷便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全く無手數料にて御郷里の受取人へ御送り申上候。
三、金子はコンバロル郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として Banco Commercialdo Estado de S. Paulo 又は御便宜の方はへ御拂込被下ても差支無之候。
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下度候。

預金
邦貨定期預金利息六ケ月以上年四分五厘
伯貨定期預金（六ケ月以上年四分五厘
壹ケ年以上年五分
伯貨當座預金（小口）年四分

▲預送金用紙は御請求次第直ちに御送り可致
御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
▲預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候。
御申込の際は最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に御座候

横濱正金銀行
リオ、デ、ジヤネイロ支店

CASA TOZAN
MIZUCAMI & CIA,
COMMISSARIOS
Rua Cidade de Toledo, 25 —— Caixa Postal, 911
Endereço Telegraphico "TOZAN" — Telephone, 2837
— SANTOS —

サントス市
珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミツカミ・イ・コムパニア
郵函 九一一号
電話 セントラル二八三七号
電信略号「TOZAN」
弊店取引方法は御照會次第御回報申上候

外國電報

農相血祭に上げられ 佛國内閣破れる

既報佛國内閣の沒落は農相ボレー氏が國内の小麥は百キロに付き百七十法までの價格吊り上げを見るに至るならんと豫言したところ、政府反對連は農相の言を投機誘引の不謹慎なる失言なりとて騒ぎ立て猛烈に攻撃し出したので首相ステーグも敢然と決戰を覺悟し去る廿二日問題を議會に提出して自から説明の任に當つて釋明大に努めたが投票の結果遂に二九二票對二八三票で破れ内閣は連座に辭表を提出したものである、尚反對派はタルデュ氏を擔ぎ出す底意ありと噂さもある

世界第一のDOX號

今般航空界にその雄大さを誇るドックス號の重量並速度は左の通りである

馬力	七二〇〇
翼幅	四八メートル
高サ	一〇メートル
機体重量	一七〇〇〇キロ
モートル重量	七〇〇〇キロ
附属品	六〇〇キロ
乘組員重量	八〇〇キロ
機總重量	二五四〇〇キロ
旅客荷物積載した場合の總重量	五一〇〇〇キロ
燃料容積	一六〇〇〇リットル
最高速度（一時間）	二四〇キロメートル
平均速度（仝）	一七〇—
	一八〇キロメートル

東京市郊外の火災

去廿九日東京電報によれば東京郊外に大火災あり百二十家屋全燒の悲慘を呈したと報じてゐるが、詳細不明

諸國巡遊中の高松宮兩殿下

目下バルカン諸國巡遊中の高松宮殿下にはシリロ殿下及外相等の御出迎ひをうけブルガリヤ國首都ソフィヤ市へ御着遊ばされたと

支那大飢饉 餓死約二百萬

南京廿日電通は、南京政府の公表に依れば（山兩省）？に大飢饉を來たし多數の住民は續々として住家を捨て他省に移住の群をなし又四十万人は奴隷の如く自由賣買市場開放され文明の現下に一大悲慘事を呈して居るが草木を食糧として居たが今は早や悉く食い盡し餓鬼道の屍は至る処に山をなし其數無慮二百万人と傳へられてゐる

南京の入口五十七万 夥しい失業者

南京警察廳の戸口調査の結果南京の全人口は五十七万人と判明した、その職業上の内譯は左の如くで失業者無職者の數はおびただしい

有職者男二三五八〇〇人、女三三九〇〇人▲失業者男六九〇〇人、女四〇〇人▲無職者男一〇六一〇〇人、女一八六六〇〇人

軍費も出來た 共匪を討伐 積極的にやる

漢口通信によれば廬山で開會の匪軍事會議の結果三百万元の軍費も調達されたので蔣介石氏は愈積極的に討匪行動を起すことになり武漢行營では討伐の第一歩として飛行機を共匪の集團せる地方に派遣して降服勸告のビラを散布せしめ盛んに共匪の買收運動を開始した

ムッソリーニ氏 流言を取消す

最近ムッソリーニ氏に關する流言風説を叫ばれるやムッソリーニ氏はその流言の根源もなき風説なるを取消すべく本月十一日の記念祭にローマ法皇に面會風説を取消す筈

アメリカ軍事費 四万四千六百萬弗

フーバ大統領の計劃だつた軍事費四萬四千六百萬弗は上院を通過したと

アメリカが戰債を受取る

米國財政省は海外諸國より合計一億二千三百萬弗の戰時債務支拂を受けた、この内には英國よりの九千五百萬弗を初め佛國イタリーよりの巨額の支拂が含まれてゐ

備考　米國が歐洲に對して有する戰時債權は合計百十五億二千萬弗債務國は十二ケ國

ジョフル元帥 未亡人へ年金 十萬フラン

巴里通信によると過般他界せる佛國軍神ジョフル元帥未亡人への終身年金額の十万フランは今回議會を通過した

恐水病の猛犬 市民を恐怖さす

エスパニヤ國マドリット電報によると同市に突然恐るべき恐水病に罹れる猛犬現はれ十二歳になる少年に咬みついたをはじめにその狂暴性極度に達し市中に走り出で二十數名に咬みつき負傷さした

被害者は直ちに病院にて手當中なるが、この病犬の暴威は實に物凄く全身負傷しながら息の根絶するまで市民に咬ついたものだと、尚他の犬にもこの恐水病傳染されてゐるらしく市民は恐惶すべきとの狂暴性に恐れ万一を警戒してゐると

ニューヨークの「酒」密賣盛ん

アルコール性飲料絶對販賣禁止のアメリカに大々的酒密造販賣して居た事發覺し一味の者十五名捕縛されたが彼等一味の販賣高は百万弗に及んで居たと

駐日英國大使決定

ロンドン電通には駐伯英國大使フランシスコ、サンデー氏は今般駐日大使として任命されたと報じてゐる

伊國人口四千二百万

伊太利最近の人口は約四千二百萬人であると

豪雨のため市中湖と化す

ポリビヤ國ラパスよりの通信によれば連日の豪雨のため同市は忽ち川と化しその深水一メートル三十センチで商店の看板の見ゆない所もありながら湖の如き觀を呈してゐる

ロシヤ舞踊の名花 アナパヴロフの死

十八世紀の所産なるいわゆる古典舞踊の名手として世界に知られたアナ、パヴロフ夫人は廿二日和蘭首府ヘーグ市に於て逝去した

郵船アラビヤ丸 衝突沈没

東京電報によれば一日郵船アラビヤ丸は航海を了へ港内へ入らんとする際高尾丸と衝突一大音響と共にアラビヤ丸は沈没の悲運に遭つた。尚衝突と同時にアラビヤ丸乘組員は直に高尾丸に救助されたと

鑛山爆發し死者二十八名出す

英國ウイッチハーベン通信は同地在のハイング鑛山卅日突然轟然たる音響と共に爆破し、就働中の工夫二十八名は無慘の死を遂げた、尚あまり强烈な爆發のため死體は四方に飛散してゐたと

亞國近信

反政？勞働運動？三大驛に强烈な爆彈裝置 死者五名十數人の重傷

アルゼンチン通信　去る廿四日拂曉五時前後オンセ、コンスティトウシオン、レティロの三大停車場は何者かの裝置せる强烈なる爆彈の破裂に依つて近來稀なるサン場クワンキウの巷と化し市民は極度の恐怖に襲われた

オンセ驛の爆破

四時五十三分。今しもカステーラル驛より連結車六台の電機一〇八號車が多數の勞働者及商人等を乘せプラットホームに入るや間もなく一大音響と共に爆發し白煙は濛々として地下鐵道驛頭に充滿して臭気を發し折から現場に居合せた多數乘客は奇聲をあげて上を下への修羅場と化し不幸當日はその災害のため三名の死者と多くの負傷者を出した、警報により消防隊救護病院より救護隊出動し一先被害者を慈善病院に運び其處で加療し一方第七番警察署長は現場に馳せつけ原因を調査した

コンステイトウシヨン

オンセ地下驛頭の第一回爆發四時五十三分より遲ること約十分コンステイトウシヨン驛頭に又々物凄い爆發事件が突發した、五時三十分同驛を出發すべき列車三百十二號が停車中千三百三十五號車の下敷より大音響と白煙を上げて爆發し車体は木葉微塵に粉碎せられたが幸ひ發車時間に間があり乘客の居らぬ空車であつたため機關士が輕傷を負ふたのみであつた

レティロ驛の慘狀

ビクトリヤ驛より五時數分前レティロ驛に到着した三百三號車が五時テイグレ驛へ連結車四台が多數の生果商人を乘せ出發せるがマルドナド鐵橋の下を通過せんとしてエルモンテ辺りに踏掛るや、强烈なる爆音を發し乘客が何れも失色して狂號せるが早くも金を知つた機關士はブレキを掛け急停車せるが既に四臺の車は二部分に破壞され二名の死者と多數の重傷者生じ被害者は直ちにヘルナーデス病院に入院せしめた。因に今般の恐怖すべき大示威事件には時節柄多大の緊張裡に當局は犯行原因をゲン密に調査してゐるが未だ判明せず反政府脅カツ運動とも傳へられ又勞働者の示威運動アナルキスト等の仕業ではないかとも風聞されてゐる

本週休載

謹告

各位益々御清祥奉賀候

去る一月三日より五日まで三日間に亘り私共ノロエステ野球聯盟第一回リーグ戰には下記の如く各方面より多大の御後援に預りまして在伯邦人スポーツ界に華々しく名乘りを上ぐるを得ました事を感謝いたします

就きましては左に決算報告を爲すと共に寄附者芳名並に金額を發表して厚く御禮を申上ます

昭和六年一月廿日　敬具

陳者

主催　リンス野球團　汎ノロエステ野球聯盟

會計報告

收入の部　金壹コント九百四拾針（寄附金）

支出の部　金壹コント九百四拾針

内譯	
金貳百ミルレース	大會設備費
金貳百參拾ミルレース	廣告費及通信費
金五拾ミルレース	運動場借用費
金參百ミルレース	選手及役員慰勞會費
金百八拾五ミルレース	自動車賃（大會使用）
金貳百五拾ミルレース	外來參加選手宿泊補助費
金六拾ミルレース	大會使用人夫賃
金參百ミルレース	選手合宿費
金貳百拾五ミルレース	大會雜費

寄附金芳名並に金額

優勝盃	濱口　領事殿
グツラナー一箱	同
	農田　源行殿
	金貳拾ミル　同
衛生藥品一式	中須　藥店殿
金百ミルレース	同
同	澁谷　商會殿
同	農田　源行殿
同	太田久次郎殿
同	廣木合資會社殿
金五拾ミルレース	同
同	青木　良助殿
同	中村仁太郎殿
同	高橋　忠一殿
同	原　實藏殿
同	菅山　輝吉殿
同	中須　矢吉殿
同	鈴木　昌吉殿
同	保科松五郎殿
同	内山　吉藏殿
同	無名氏殿
金四拾ミルレース	同
同	高橋　增造殿
金參拾ミルレース	同
同	山中　信一殿
同	藤永　力藏殿
同	師富　卷藏殿
同	柴山勘次郎殿
同	森部　一衛殿
同	佐藤　一二殿
金五拾ミルレース	同
リンス青年會殿	同
金八拾ミルレース	同
同	聖州新報社殿
同	佐納　政治殿
同	大西留三郎殿
同	東洋製麵所殿
同	同
同	別府庄山パール殿
同	西　金藏殿
同	下矢治三郎殿
同	ひさご亭殿
同	つちや殿
同	本田　安記殿
同	城間　嘉助殿
同	岡田　久吉殿
同	佐藤　光藏殿
同	水城　磯次殿
同	吉瀬　軍平殿
同	矢部洋服店殿
同	古賀　直藏殿
同	宮平　市助殿
同	師富　榮殿
同	中川美彌喜殿
同	網田　重藏殿
金十ミルレース	同
同	宮田元太郎殿
同	無名氏殿
同	武藤　伊助殿
同	野田　次郎殿
同	大村仙太郎殿
金四拾ミルレース	同
リンス外人有志殿	同
△一コント九百四拾ミルレース	同

大衆的娯楽と教育の尖端を精進する
吾社は松竹日活東亞ウファ巡回映畫部を御利用下さいの新映畫續々到着
日伯シネマ社

Marcenaria JAPONEZA
MASSAGI KOGA
BAURU'
商工展覽會
金メタル受領
家具製造販賣
バウル市ワシントンルイス街六ノ三（シネマ前）
古賀政治
▲電話　三四〇

Dentista
Matsuoka
—Promissão—
北西線プロミツソンセルジツペ街
松岡齒科醫院

MATUFUJI
Caixa, 91
PROMISSÃO
農產物仲買
内外雜貨並に菓子類及和洋酒類
ブリキ細工品取扱
風呂釜、バケツ、メヂーダ（珈琲用）
▲領事館諸願屆用紙あります
北西線プロミツソン驛郵函九一
松藤　初市

Casa Anse
Armazem de Seccos e Molhados
Machinas de Beneficiar
Café e Arroz
Moinho de Fuba
Araçatuba
珈琲精撰所
精米所
アグア・リンパ殖民地内
安瀨商店
アラツツーバ倉庫　事務所
北西線アラツツーバ驛
郵函…二〇八　電話…五

HOTEL Estação
Y. Murakami
Em frente de Est.
Maliria—L. Paulista
驛前で新らしい部屋澤山な
ホテル・エスタソン
村上義雄
バウリスタ線マリリア驛前

Escriptorio Commercial e de Advogacia do
DR. ZOILO DE MEIRA SIMÕES
一　珈琲栽培四六年契約者、或は珈琲果中分け條件の就働者從業者の周旋
二　珈琲收獲物ノン保珈琲間抵當による或は鐵道送狀担保の貸金の周旋
三　珈琲園及土地賣買、或は證書の書換え、止むを得ぬ負債の整理等々は
左の商務辯護事務取扱所へ御一報下れば万事御相談に應じます
カフエーランジヤ町ノロエステ銀行前
商務辯護事務取扱所
ドットルゾイロ・デ・メイラ・シモンエス
右秘書　右田善太郎

T. Takara CIRURGIÃO DENTISTA ARAÇATUBA
齒科醫　寶臣衛
北西線アラツツーバ驛【大原商店ト郵便局ノ中間】

Casa OHARA
DE
OHARA & IRMÃOS
Machina de Beneficiar Arroz
ARAÇATUBA
精綿　精米及
フバ精粉所
雜穀仲買
卸小賣
大原兄弟商會
北西線アラツツーバ驛
カロス　ゴメス街
郵函……二〇八
電話……三〇番

Hotel Ushio
Caixa Postal 328
Rua. Rangel
Pestana 44 Santos
大阪商船指定切符取次所
ホテル潮
電話一九二四番
郵函三二八番

Csaa Takeda
Armazem de Seccos e Molhados
Araçatuva
▲内外商品雜貨卸小賣
▲農產物仲買運搬業
▲旅館部を兼ね御利用下さい
武田商店
武田悟
アラツツーバ驛更線ペールバライーソ町

米製燒酎　母國はかほり
四季釀造遍ク鴻公諸彦ノ需要ニ應ズ
今醬油
安價提供
ノロエスタ　グツランタン
譲造元　緒方龜彦

服地取揃へ在リマス
田口洋服店
アラツツーバ驛　郵函二〇八

日本……旅館
Hotel Japão
Mario. H. Arita
Rua Antonio Prado, 52
Phone 81
Est. Araraquara
アラ、クアラ驛前
館主　相田寛雄
郵函　二五
電話　八一

Hotel e Bar
Alto-Cafezal
バウリスタ線マリリア驛ナンルイス街
ホテルバール東洋
諸設備あり乞御立寄を
館主　梅田金五郎

Hotel Mundo.
親切清潔簡易
藏力茂子
ソロカバナ線ランシヤリ驛移住組合倉庫隣り
移住地行ニ至極便利

御旅館朝日亭
和洋御料理並に果物商
中田菊治
……女給さん入用……
パンナ驛カフエランヂヤ町（日本藥店隣）

○品質本位　○薄利多賣主義
◎美味しくて割のきくお醬油は
黒島印醬油
クロシマ醬油釀造所　黒島伊平治
北西線プロミツソン驛セルチツペ街

定期戰を目前にひかへた母校ラグビー部の主將虎公事、仁ちやんへ!!

ビリグキ　牛公より

峨眉山頭の星影を
夜毎宿すや西陵の
丘に集へる神の子等
皆青春の血を盛りて
打たば響かん胸と胸
……

仁ちやん!

伸々と屈托の無い悠長な大陸の中で、サラ〳〵と葉を揺すミリョの音を聞き乍ら、僕は今静かに残し置いた部の事を考へ乍ら、なつかしい部歌を口ずさんでゐる。

十一月十三日!

オウ! 此の日東都に於ては慶應と早稲田が才を相変へ、關西に於ては同志社と三高が雌雄を決し、九州に於ては九大と長崎高商が相搏つ肉彈戰に火花を散し、全國ラグビーファンの等しく血を湧きたゝす日だ。

仁ちやん!

去年參月、フワードより齊藤伊藤及び僕を送り出し、ハーフより輕快な長畑を失い、そしてスリーコータより柳田、青川の駿足をとられ、一時に六名の現役選手を社會に送りて大傷手をかうむりつゝあるチームを引受けて、新たに三高より中出、合田等の超努級、五高より浅野、福高より三村等の名選手を迎へて陣容を益々盛めた九大チームに對抗せんが爲め、四月以來月や花には目もくれず臥薪嘗膽、血の出る樣な汗を流しつゝ只復讐の二字、母校の名譽の爲め、若い選手等を鍛へてゐる君の事を想ふ時、僕は感謝の念にみちて來て涙ぐましくなつて來るよ。

聞けば夏の休みにも部員はみんな家に歸らず、炎天の真夏のもとでぶつ通して、合宿猛練習を續けたとか? ラグビーの夏期練習—恐らく吾國ラグビー界では初めての事だらう。

「人生れて男の子と生れる勿れ、男と生れて選手となる勿れ、選手として負くる勿れ」……此の氣持ちは實際選手生活をした者でなくちゃあ味へない氣持ちだ。門外漢は趣味だから……と云ふかも知れないが、選手となつてからは寧ろ運動は趣味を通り越して過激になる物だ。趣味とは疲勞を感じない程度のものだ、それにお互いのバックには學校がある、歴史がある、母校の爲めに、歴史の爲めに、其処には男としての責任が生れて來る。スポーツマンの責任感、殊に君の今の立場は昨年の敗惨の後を受けてゞだから、より一層同情する。出來る事なら僕等共に馳せ歸つてあのタイガーのユニホームを今一度身につけて君等と共に同じ釜の飯を食い、同じ汗を流したい血と汗の二十年、先輩の流した鎮西の地に今や君達が更に尊い書を滲ませて行く樣は僕には十分想像が出來る。

オウ!! 去年、春日城下櫻幕の誓い……、僕は今その日の事をマザ〳〵と思い浮べる。

レフエリーのホイスル二聲高く、タイムアップを宣せられ、「吾等は九大健男兒」の九大部歌が高らかに歌ひ出され、三—〇のスコーアボールに敗惨を知つた瞬間、無限の期待と祈願とで吾等を送つて呉れた恩師、友! 一千の袁が眼前に押しよせ時に鶴章競はず、如何にして再び友と相見ようか、僕の目からは瀧津瀑の如く涙が出て、君と相擁して泣き崩れて起き上れ切れなかつた事を、辛じて應援團長の岡本に勵まされて宿迄引上げたが、その夜暗黑の町が工科大學のグランドを包んで雨に煙る燈火がちらつく頃、僕と君と應援團長の岡本と三人で運動場の隅の畫間トライされた場所で、しつかと手をにぎりしめ男泣きに泣きつゝ君が卒業し行く僕と岡本に

「安心して卒業して行つてくれ來年こそ石に噛りついても、怨敵九大を屠るから、長崎高商ラグビー部の名譽の爲に歴史の爲に、此のトライされた場所で、俺が屹度トライしてやるから……」と、たのもしく誓つてくれた事を。その時僕のにぎり返した手のどんなに固かつたかは君も十分知つて呉ゐてゐてくれるだらう——。

あの元氣者のバフクローの齊藤が「どうしても俺は九大を來年破る迄は卒業しない、本年はわざと落第して見事九大の首を見てから出て行く」と云つてきかなかつたのもあの宵だつた。

事實あの時の試合は前年度の引分けの後を引受けてだつたから突進して行つた。

此処に柏葉競ふか、鶴章ひらめくかの白熱戰の幕は切つて落された。

力だ。意氣だ。熱だ。闘志だ。額に滲むランたる汗
ラグビーの競技の呼號にどよむあゝ冬の野に壯烈
蹴球靴に碎くる霜柱
野を驅ける飛將軍
ボールを追ふ一團のへゆ。

「闘はん哉、時機到る、闘はんん哉、時機到る。勝つた方がエゝ、勝つた方がエゝ」

と絶叫する母校應援團の聲の、何ぞ夫れ悲壯なる! 母校愛と友情との至誠熱血となつて迸る所ただ之れ「狂」である

ラインに向つて飛んだ。三十人の選手は一齊にボールに向つて

ライン迄の試合は一番の見物だつたか。長崎高商の柔道部の選手が右のタッチラインに添うて巨腕を扼して陣どれば、九大の柔道選手が稽古着の武裝物々しく反對側のタッチラインに頑張つてゐた。正に呉越相臨み龍虎相搏つの觀があつた。場内たゞ之れ悽ソウの氣に滿たされてゐた。

「ピリー」

凛とした審判の宣戰キッタオフは僕だ。勝たんかな蹴らん哉、僕は形容し難い感情に沸き立つてセンターラインに向つた。强蹴一閃、ボールは廿五ヤード線を越して左のタッチ

突進して行つた。

此処に柏葉競ふか、鶴章ひらめくかの白熱戰の幕は切つて落された。

力だ。意氣だ。熱だ。闘志だ。額に滲むランたる汗
ラグビーの競技の呼號にどよむあゝ冬の野に壯烈
蹴球靴に碎くる霜柱
野を驅ける飛將軍
ボールを追ふ一團のへゆ。

「闘はん哉、時機到る、闘はんん哉、時機到る。勝つた方がエゝ、勝つた方がエゝ」

と絶叫する母校應援團の聲の、何ぞ夫れ悲壯なる! 母校愛と友情との至誠熱血となつて迸る所ただ之れ「狂」である

ルの高空を自由に飛んで一舉幾十メートルの遠きに達するカパシダーデを持つて居る。現にアルゼンチンの草原からブラジル國の南大陸、パラナ兩州を橫斷して聖州に入り、今やまさに其針路をミナス州に轉ぜんとしつゝある位で、少くとも一千哩を飛んで居る。この自由にして大きな能力を持ちながら、彼は一度着土して産卵を初めるや、恰も飛ぶこと忘れたものゝ樣に只跳躍するに過ぎない。(勿論低所は飛ぶ)この習性を利用して深さ一メートルス以上に達する溝渠には一定の距離を置いて更に深さ半メートル内外の方形の穴を堀つて居る。人間に追はれて逃避する蝗群は機械體操でもするやうにパタリ〳〵と溝渠の中に飛び落ちて行く、まもなく蠢動する蝗で一杯になつた其方形の穴が埋められて、新らたな穴が堀られる、それが又埋められて更に開鑿が始められる。幾度もこう云ふ勞作が繰返へされる、宛然これ一種のザン壕戰である。

うその樣な事實は蝗群のために汽車の進行が停止したと云ふことである。勿論それは鐵道のレールの上に止つた蝗を引き殺離に陷つたので、其大群が山をなしたためでない。

州政府はこの對イナゴ戰の爲めに九人の檢視官、三人の監督官を任命し、イナゴ買收費として三十コントス、雜費として十コントスを計上して居る。確實なことは解らないが、州政府かイナゴ群撲滅費として支出した金高二百コントスに及んだと云ふことである。

……

蝗の群れは農園内の植物——草となく、木となく——苟くも綠色をしたものを見ると忽然に下りて來た。マンガ樹やミカンの樹に鈴成りに止つた無數の蝗は樹全體を茶褐色に見せた。余は樹に密集した蝗の群の重さで遂に枝が裂け落ちたのもあつた。

コーヒ園や間作地に落ちた蝗は、柔らかに生長した唐黍や、さゝげ豆を片つ端しから喰ひつくして影山とめざるに至つた。

植民達はブリキ鑵や板をたゝいて蝗を追ふ拂ふとしたが、何の効果もなかつた。人力を以つてどうする事も出來ないことを見た移民達は、神に頼るより外なかつた(カラビンニョス町からカトリック僧を招いて、水に塩をふりまいたり、何か呪禁めいた御祈禱をしてもらつた。蝗はカトリック僧の面前でほしまゝに其喰はんとするものを喰つた。

雨晴の輝いた道を通ると、草のないキレイな赤土の上に蝗は圓陣を作つて産卵をして居る。こう云ふ場合僧等は踏み殺されても透げ樣としない、卵は螺施形をして居つて長さ一自至二半センチメートル、太さ半センチメートル位で、土中に深さ七八センチメートル位の穴を堀る。

卵の數は五十から百迄の數であるが、六キロスの重量の卵は百万箇あると云ふから、あの無數な蝗群の産む卵の數は恐らく宇宙の廣さを計る樣な最大級數に達するであらう。

卵が孵化するには二十五日から六十日を要し、生長するに五十日近くの日數がかゝり、その間に六度脱皮すると云ふことである。

州農務局は蝗群撲滅の對策として各農務局主に溝渠の開鑿をなさしめ、これに跳躍する蝗群を追擊せしめた。蝗は數十メートルの高空を自由に飛んで一舉幾十メートルの遠きに達するカパシダーデを持つて居る。現にアルゼンチンの草原からブラジル國の南大陸、パラナ兩州を橫斷して聖州に入り、今やまさに其針路をミナス州に轉ぜんとしつゝある位で、少くとも一千哩を飛んで居る。この自由にして大きな能力を持ちながら、彼は一度着土して産卵を初めるや、恰も飛ぶこと忘れたものゝ樣に只跳躍するに過ぎない。(勿論低所は飛ぶ)この習性を利用して深さ一メートルス以上に達する溝渠には一定の距離を置いて更に深さ半メートル内外の方形の穴を堀つて居る。人間に追はれて逃避する蝗群は機械體操でもするやうにパタリ〳〵と溝渠の中に飛び落ちて行く、まもなく蠢動する蝗で一杯になつた其方形の穴が埋められて、新らたな穴が堀られる、それが又埋められて更に開鑿が始められる。幾度もこう云ふ勞作が繰返へされる、宛然これ一種のザン壕戰である。

うその樣な事實は蝗群のために汽車の進行が停止したと云ふことである。勿論それは鐵道のレールの上に止つた蝗を引き殺離に陷つたので、其大群が山をなしたためでない。

州政府はこの對イナゴ戰の爲めに九人の檢視官、三人の監督官を任命し、イナゴ買收費として三十コントス、雜費として十コントスを計上して居る。確實なことは解らないが、州政府かイナゴ群撲滅費として支出した金高二百コントスに及んだと云ふことである。

……

文藝

伯國移民の側面史

柳子の葉風

【五】

南樹

(投稿歓迎)

創作　アカシヤの樹に殘る記錄

八月の花

去もし日のアカシヤの樹よ。私は今、お前の住む故里の夢より覺めた。夜風の音すらせぬ闇の靜寂に眼尻を傳ふ涙が枕を濡らすばかり……。

幼い妹弟達が、ホロ〳〵と白い花の降り來るアカシヤの樹の下で手を繋ぎ合つて遊んでる。陽炎の立つ春の野に、その聲々は遠く木魂して響いて來る。私は堪らない懐しさに囚はれて、

開いた……開いた……
蓮華の花が開いた。
開いたと思ふたら
何時の間にかしぼんだ。

駈け出そうとすると、あどけない彼等の姿は一瞬にかき消ゐて白い花がホロ〳〵と散るのみ。ヂット瞳をすゑて見ると、何か白い煙がモヤ〳〵してゐると思ふと、ポッカリ母の笑顔が浮んだ。

「お母さんが見てるよ!!」

と母の聲……

私は夢から覺めた。今一度此の懐かしい夢の世界に入らうとしたが、頭が冴ゑるばかりだ。懐かしのアカシヤよ!!

お前は悲しい我が故里の思ひ出の唯一の絆だ……

去年の春から夏に掛けて夢寝にも忘れることの出來なかつた父と母の思ひ掛けない死を知つてから、死と運命に就いて泌々と考へさせられる樣になつた。その時から私の世界は足下から狂ひ始めた。

響なく過ぎ逝く光の蔭に添ふて流れた私の過去の十年…、それは別れた親を慕ふて哭く人の子の血と涙の記錄であつた。

単純な私の心は、如何に運命に耐ゑ得たか。

道に行き暮れた旅人の黎明を待つ心地で十年私は待つた。

或は諦め、或ひは焦へて待つた。

× ×

見送つて下さる父に急ぎ立てられて、叔母に教へられた通り「行つて參ります」と、母の前に手をついたが、胸が一杯で頭が上らない。

母は「お前も……」と仰しやつた切り。母はもう辛いと見ゐて玄關へも出て來て下さらぬ。新しい赤い鼻緒の日和下駄を穿いて外へ出た。

未だ陽陰には雪の殘つてゐる野は目の覺める樣な浅みどり。

そよ〳〵と輕くやわらかな風が私の髪の時色のリボンをヒラ〳〵させて過ぎて行く。丁度アカシヤの木の下を通り掛つた時私はフト我が家を振り返つた。小さい妹三人達は、家の前に立つてゐる。母は窓ガラスに顔を押しつけて見ていらつしやる。半町も來てから私は又振り返へつた。あゝ、その時!! 私は今になつてから何と云ふ悲しい思ひ出を見たことであらう。母は芽の吹きかけた紅みを帶びたアカシヤの木の下に立つて、ヂット此方を見てゐらした。

「母ちやんが見て居るよ!」と私は思はず口走つた。

背つての日のアカシヤの老樹よ!!

「來年はきつとかあちやんも行くからね」と仰しやつた母の言葉を玉の如く抱いて、私は十年待つた。

太い幹にもたれて、此方を見て居らした母と「母ちやんが見て居るよ」と云ふた私の言葉とは十年此の方幾夜の夢となつたか。

寒いコーヒー園の採集期の朝穿き物を穿くことの出來ない足の甲は血が滲んでるボツーンと紅いコーヒーの實が足の甲に落ちた時、實に千切る度に血の出る樣な掌の痛さよ。

その他思ひ出しても余りの胸を刺すばかりの悲しみ辛らさに泣く時、誰が二親の翼を離れた小鳥に暖かい胸を與へてくれよう。

思ひ出のアカシヤよ!!

今私の住む家の傍にお前によく似たオーリョの木がある。私は豚に夕方食べさせるミイリョの皮をむきながらオーリョの木を見上げる。お前と同じ白い花が咲く時も綠に繁み合ふ時も又紅葉する時も委と云ひ、香りと云ひほんとうによく似てゐる枝や葉の繁みからサン〳〵こぼれる太陽を見て、淋しい思ひに私は沈んでゆくのだ。

從弟達が、細い聲で「ヴアッカー『ヴアッカー』」と叫びながら牛を呼び集めて居る時、私は泣きたい程淋しい、そうしてあの悲しい母との別れの日に家の牧場で鳴いて居た牛の聲が今なほ耳朶を打つのであつた。犢を產んだばかりのヴアッカーは犢の入つて居るクラーロの傍から離れない。遂には劇しい怒りを以つてクラーロのセルカを飛び越ゆる樣とする。犢も仕切りにクラーロの中をヴアッカを捜し廻る。

牛でさへ母は子を想ひ、子は母を慕ふに、私は何故母の傍を遠く離れて來のだらう。と私はこんな風に想ふ。然し私の心ズット〳〵奥では「何故母は自分をこんな遠くへ寄こしたのか知ら」と囁いてるのだ。

こんな思ひに耽ける時、又次の古い思ひ出が新らしい悲しみを誘ふて來る。それは八ッの年からの幼い日の悲劇だ。

叔母の家に子守に遣られた私は、日曜日丈は、日曜學校の歸へりに父母の家で夕方近く遊ぶ事を許される。そして夕方になると母は私をアカシヤの樹の下迄送つて來て下さる。

「一寸靜ちやんは此處で待つておいでね」

と母は筋向ひの駄菓子屋へ這る。

「母ちやんは又お菓子を持たして私を叔母さんの家へ返へそうとする。今日こそは厭やと云ふてお母ちやんの傍へ置いて貰ふ」

と私は小さな心に決心して待つてゐると、母は間もなくニコヤカに小さな菓子の袋を持つて來られる。

「靜ちやんは良い子だね。キット俊ちやん(從妹)が、又靜ちやんがお菓子を持つて來るだらうッて待つて居るに違ひないから早く行つてお上げなさい」と母に優しく云はれると私は面も上げ得ず眼に一配の泪を湛めて母と別れて行くのであつた。

振り返つて見ると。母はホロ〳〵と散る白いアカシヤの花を浴びつゝ、私の歸へり行く姿を見守つて居なさつた。(未完)

聖報歌壇

(投稿歓迎)

「詩」旅の悲しみ　薔薇の露

あの人に
想ひ一ぱいで
呼びかけて見た

こはろぎの樣な
途切れ途切れの
悲しいわめきだ

もう呼ぶまい
答へなき人に
千切れた袖に露が降る

幸多き日待ちつ
想ひ出たどる
なつかしい人の笑顔の
今宵!

何か我が胸を打つ
想ひ熱き夢の塊を
瞬き間に過ぐ
うす寒き風!
誰が心ぞ

旅路遥けき我が袖に
露の雫のよし冷くも
幸多き日待ちつ
今日も樂しき旅を續けん

和歌　アルト　大西殘月

古郷を戀う心に成りけり
こうろぎ啼きし野道を行けば
月清き関乃繁に小虫等の
夢まさり行く初夏の夕
ユーカリジュの並木つゞける南米の
夕べ涼しく吹き寄せる風

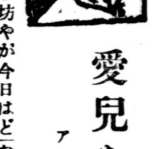
小さい祈

星宮生

私は出來るだけは
善い子になりませう
よし、小さくとも、少しでも
善い事ならば
何とかして
どこで、でも、又
いつでも
誰にでも、それから
何時までも
出來るだけの
善い事の出來る
良い子になりませう
神樣! 私を
かゝいふ子にして下さい

愛兒を失ひて（上）

アリアンサ　黑田つる子



いつも元氣の坊やが今日はどうして御きげんが悪いんだらうと思ひつゝ、野良から歸りサッコに座らせて、いつも喜ぶゆで卵を持たせた。けれど喜びもせず、といふて大泣きもせず、沈んだ樣な樣子をしてゐるので、どうも氣がかりでならなかつたとても其の日は汗と土でよごれたので、お風呂に入れてやると心持よささうに寝んだ。夜中の一時頃だつたらう、泣いてばかりゐるので、疲れてゐる私はたゞ乳をくわへさせて眠る事に夢中になつたが泣き止まない。体に障ると熱い。「お熱があるようですよ、矢張り齒熱でせうね」と。齒熱と知惠熱より外に下痢や發熱は滅多にない事の樣に思ふ人が多いゝので、自分も遂口出して終ふ。朝になるとピクピク痙攣を起したので、大變と狼狽したけれど原因も手當も知らない若き母は、只安靜より外になす術を知らなかつた。

二日目にはすつかり元氣になつて、一ッ上の姉とカーマで立つても座つても、大喜びであつた。俗に云ふ中直りでなければいゝが、然し、そんなに元氣になつて嬉しいね、坊や。と抱きあげれば、嬉しそうにひざ下に寝る。大安心してその晩ゆつくり寝込んだが、又次の日からも顔色が悪く元氣がない。未だ全快でなかつたんだと、お醫者樣に連れて行く。肺炎まではゆかないが、氣管支カタルですとお薬をつしやる。熱は八度三分……その後一週間も樣子が變らないので、そして今度は足を動かす度に飛び上る程泣く、おんぼしてたまらない。坊の運が悪るかつたのである。

創傷の深さが腹壁の方へ五寸も細く腐つて居たのであつた。あれ迄になる迄の坊やの苦るしみは一通りでなかつたらう。

手術後先生も衰弱のため斃れるかも知れないが、それ迄營養がつよけばと仰言る。一ケ月近くも熱はつゞき通し、痛みもずつと續いて居たので、あれ程ゴールドの坊やも大分やせて日毎に目立ち、どこの子供か知らと思ふ樣になつた。熱さへ出なければ病狀の進行が止まつたんだと云ふお言葉を頼みに、一日おき位出たり下つたりするのを、或は喜び或は沈みして、毎日ガーゼの取換を千秋の思ひ待ち日毎に創傷の淺からん事を祈つたんか居る子ではなかつた發育のよいこと我が子ながら珍らしい子だつた。それが痛い思ひするより、ねせて置かれて居た方がよいと泣かないでゐた心を思ふと、その痛みを知る事の出來なかつた自分がなさけなくなります。

當地へ引越す時もリンパ腺なら大した事もないと思つて來たそして二週間目に切開手術を受ける、筋炎といふ事が切開してから分かつた。場所がリンパ腺の処だつたものだから。……坊の運が悪るかつたのである。

お忘れの方は一時も早く
本社發行の三線年鑑を御買上げ下さい
殘部僅かに數册しかありません
代價送料共に拾五ミルレース也
パウルー市　聖州新報社

日本近信

村長一せいに立つ

休會明け議會を目ざして 農村救濟の大請願

農村の窮迫狀態にかんがみ全國町村長會議が中心となり今議會に對し全國一万一千百余名の町村長を打つて一丸とし、國民負擔の輕減に關して一大請願運動を起すことゝなり一月下旬議會再會と同時に左の要旨の如き請願文に一万一千六百余名の町村長が署名捺印し、貴衆兩院に提出すべく目下各府縣別に署名の取纒めを急いでゐる、なほ一月廿五六兩日赤坂三會堂に總會を開いて氣勢を揚げるはず

請願文（要旨）

行政整理を行ひ政費を節減すること▲恩給法を改正すること▲公務員の減俸を行ふこと

今期議會を乘切る確信を有するに至らぬが、更に貴族院の一部では安達内相彈劾の重大決議案を提出せんとの計畫が潛航的に進められ政府の憂色を深からしめてゐる、その彈劾案の骨子なるものは

去る十一月中旬岡山縣下に行幸遊ばされた際、安達内相は供奉の大任を奉じて同縣下に赴いてゐたのにたゞ〳〵濱口首相が東京驛頭にて遭難するや安達内相は首相臨時代理決定の閣議に出席する爲め齋藤内務次官を代理に當らしめて急遽歸京せるは職責上缺くるところ大なるものであるといふのである

之れに對し政府側では濱口首相の遭難直後の病狀は極めて憂慮せられその如何は直に内閣の進退を決する重大な意義を有するものであり、しかも安達内相は内閣に最も重要なる人であるため内相を除外しては當時の問題を決定し得なかつたので特に微衷を奏上勅許を仰いだ上歸京したものであるから奉公の至誠には缺くるところがないと弁明してゐる

しかしかゝる先例はないのみならず事は輔弼の大任に關係し問題の性質こそ異れ田中前首相に對する優諚決議案には當時の貴族院の非政府系、政府系が自由な立場に立つてついに決議案を可決したこともあるので政府では本問題の成行を頗る重大視してゐる

春をめざして……

女學生の盛な求職熱

今年大阪市の職業紹介所だけで 婦人の求職申込二万五千を突破

こゝにも濃き世相の色

來春學窓を離れる女學生の盛んな就職熱――不景氣々々ぢも〳〵と暮れて行く一九三〇年 この一年間に大阪市の職業紹介所への女子求職者は一昨年に倍加して二万五千を突破してゐるが、今春學窓を離れる若い女學生の間にもすでに空前的な就職熱が燃ゑ上つて來た

▲社會の事情を知るため五八▲遊んでゐるより働きたいため一七▲理由なしと答へたもの一六▲結婚費を稼ぎたいもの二名で教育事業に興味を持つもの七名である

從前は就職希望者が稀なブルジョアのお嬢さん達の多いといはれた大阪の相愛女學校さへ去年に五十名以上の就職希望者があり、これがため同校では今年度三學期からそろばん、簿記などの職業指導を行ふことになつてゐるが、大阪市中央職業紹介所では今春三月卒業期の激烈な女子就職戰線を慮かり市内の女學校卒業生の就職希望者につき調査を進めてゐたが、十二月廿七日までに同所で受附けた就職希望者は

女專五九▲市岡高女三七▲堺高女三三▲泉尾高女三二▲金蘭會高女三一▲大手前高女二〇▲市立高女十七▲清水谷高女十五▲生野高女十二▲阿部野高女八合計二百六十四名

の多數に上つてゐるが彼女たちの希望する職業をみると

會社銀行の事務員百七三、教師四四、店員三四、タイピスト四、新聞記者四、家庭教師三、保母二

就職の理由としては

家計補ジョ一〇八▲家庭の事情一七▲兄弟の學費のため三

「大阪帝大」創設承認さる

愛知醫大移管と共に 文部省で本年度豫算に計上

大阪帝大創設および愛知縣立醫大の官立移管問題は田中文相と井上藏相との間に昭和六年度から實現することに内交渉が成立したので、十二月十九日の定例閣議では田中文相から本案提出の理由とその經過について報告し異議なく承認されたよつて文部省では右に關する經費を本年度豫算に計上するはずである

「大望成就」

柴田知事喜んで語る

十二月十九日大阪大手前知事官舍で開かれた安達内相らの午醫會に出席中の柴田知事に右の報をもらすと余ほど嬉しかつたと見ゑ「それは本當か」と記者の手を握り暫し言葉も出なかつたが左の通り語つた

閣議で通ればもう殆ど大丈夫これで大望が達せられたといふものだ、理學部が大阪文化の中心でなければならぬ、大阪の産業はやつと統制が出來ていはゆる大大阪本來の眞面目が發揮されるわけで同慶に堪へぬ、世論の背後からの應援と政府當局の好意にはただ感謝のほかはない

陸上選手の足に五千圓の保險

ハードルの三木君が 神戸海上保險と尖端的の契約

ダンサーの足に二万圓、スキーに、スケートに、蹴球に容姿傷害保險が尖端的な流行を現出しようとしてゐる ―神戸海上保險の大阪支店では遂にスポーツ保險を陸上競技選手と契約を結んだ、舊慶大のハードラーとして高障害の日本記錄を保持し一九二八年アムステルダムの第九回國際オリムピック大會や日佛。日獨競技に目ざましい活躍をし、現在大阪北濱の現物仲買大阪屋商店調査部に勤務してゐる三木義雄選手は今年五月の極東大會以來雌伏して來るべく第十回オリムピック（ロサンゼルス）をめざし連日北濱アスレッチク、クラブ員とともに勤務後ロサンゼルスのオリムピックをねらつてみたいと思つてゐますのでまあ試みとして一年間の傷害保險をかけてみたわけです、將來陸上競技の選手をだん〳〵こうした傷害保險のやうな便利なものを利用してゆくやうになるでせう」と快活に語つた

三木選手曰く

右につき年末決算期のあはたしい大阪屋商店に三木選手を訪へば「流行とか尖端ではありませんよ、ハードルは最も怪我をしやすい競技ですし、もう一度

廣島・岡山地方

又強震に襲はる 人心恟々露營準備

庄原地方の斷層帶が活動

廣島岡山地方では十二月二十一日午後九時十四分またも水平動の強震あり人々は驚いて屋外に飛出した、廣島測候所の觀測によると、震源は廣島を距る北東六二四キロ比婆郡西城川流域庄原地方で、發震時午後九時十四分四十一秒八、總震動時間九分三十秒である

廣島地方は數日來季節外れの生温い不氣味な天候が續いて廿日、夜の強シン以來十數回にわたつて人體に感ずる程度の余シンがあり、シン源地の庄原地方では露營準備をしてゐるものもあり警察側はこれが取締と警戒に躍起となつてゐる、右につき廣島測候所では語る

庄原地方は江ノ川と太田川に挾まれて地層が弱く斷層帶が走つてゐるので、屢々地シンに見舞はれる、今度のも一種の斷層地シンで大正八年十月一日にも八十回の余シンを伴うて今回とほぼ同じほどの地シンがあつた

●山陰、四國方面 なほほぼ同時刻に鳥取、松江、今市、濱田、益田地方にも可なりの地シンあり戸外に飛出したもの多く、高知土佐、安藝、德島、松山等、四國一帶、姫路、下關等にも相當感じた

●高知また地シン 高知地方では廿二日午前一時卅分また人體に感ずる地シンがあり引つゞき正午までに微シンが二回あり廿日夜の強シンから數へて廿一回（うち有感五回）の地シンがつゞき高知地方にいまだにないことと人々は不安にかられてゐる

●崖崩れや道路に亀裂 島根縣の地シンは廿二日朝までに余シン十數回におよんだが、那智郡奥部では道路の亀裂崩壞崖崩れ土地低下など數ケ所あり一般は極度の不安にかられテントや掘立小屋を立てゝ避難したものも多數あつた

高知の大火 四十五戸燒く

高知縣幡多郡佐賀村濱町田邊菊吉方から出火、折からの西北の烈風に煽られ見る見るうちに延燒四十五戸を全燒し四時鎮火同地方近來の大火で罹災者の救ジョに必死となつてゐる

三人以上出した一家を表彰

◇……兵隊さん 陸軍省案がきまつた

兵役義務者および廢兵待遇審議會の答申による優遇事項中には一家から三名以上の兵役服役者を出した家庭を表彰する案が含まれてゐる、この表彰方法としては三木君が最初であり、同選手の用意周到さも窺はれるが、將來日本陸上競技界の獨特の强味を有する跳躍の選手等も流行を超越し万一の傷害に備へるため追々足に傷害保險をかける時代がくるものとみられてゐる

「繁榮ノ失樂園」

悲慘だつた昨年の米財界 破産

銀行 一千一百
會社 二万一千

◇……一九三〇年度の米國諸銀行の閉鎖續出事件は全くの米國に於ける記錄破りの大事件でその閉鎖銀行は實に一千一百行に及びその損害高は十億ドルに達したしかもこの年の瀨を控へその狀態はますます險惡となり毎日數行の銀行が閉さしつゝある有樣である、十二月廿六日は ジョルジア、インディアナ、カンサス、ミシッピーヴァージニアの諸州で七つの銀行が閉さした

◇……アーカンソー州は本年度の記錄中最も悲慘なレコード現出し一ケ月間に殆ど百の銀行が閉さした

◇……一九三〇年の米國ではこれらの銀行閉さ事件のほか事業會社の破産事件もまた米國における新記錄であつた、過去十一ケ月間に破産會社は實に二万一千七百十二におよび損害高は十億六千万ドルに達した

◇……昨年十月廿三日ニューヨークのウォール街を襲つた未曾有の株式總崩れを序曲として初まつた世界不況のシン源地にはまだこんな悲慘な余シンが續いてゐるのだ、正に「繁榮の失樂園」といふところだ

全國を通じて約三万三千余その内譯は△九人が二△八人が十一△七人が五六△六人が二百九十一△五人が千六百六△四人が七百四百七十三△三人が二万五千七百に上る見込である

谷崎潤一郎氏がひそかに見合

「關西の婦人であること」など 求婚條件、七ケ條

一、關西の婦人であること、たとし純京都風の婦人は好まぬ

二、日本髪も似合ふ人であること

三、なるべく素人であること

四、廿五歳以下でなるべく初婚であること（丙午も可）

五、美人でなくとも手足の奇麗であること

六、財産地位をのぞまない人

七、おとなしく家庭的の婦人であること

△平凡な……あまりにも平凡なこの結婚七ケ條は、文壇の大家谷崎潤一郎氏が目下探しもとめてゐる良妻への希望條件である

去る八月、十余年連れ添うた千代子夫人と離別して愛慾葛藤の清算をして以來、世のあらゆる批判を眞正面からうけ流してゐること四ケ月、モダン女性の積極的な求婚を尻目に悠悠獨自生活を樂しんでゐた氏は、數日前ひそかに上京して某知人某氏の紹介で見合したといふ、相手の女性といふのは今年

△廿七歳……相當な家庭の婦人

三日ばかり交際したのだが、惜しくも第一項と第四項に觸れて不成立、阪急沿線岡本に氏を訪ふと「何處で聞いて來た？」とイガグリ頭をなでながら上氣嫌で語る

それは事實だ、だが成立しなかつたからその婦人に對しても氣毒で名前はいへない。その婦人も紹介者も文壇には全然關係のない人だ、だから今度上京しても誰も知らないし誰にも會はなかつたのだ。何故その婦人がいけなかつて？

△あまり……に關東過ぎるからさ、僕は自分が關東生れだが長く關西にゐるためか關西風の女性が好きだ、將來も關西で暮すつもりだしネ、僕のぞむ條件にあてはまる人があれば、いつでも結婚するよと、七ケ條なるものを示すまア氣ながに探すんだ、その中に何んとかならう、他に二三口をかけてゐるからね、それよりか、君、この家を賣りたいんだがネ

岡本の梅林を眼下に、大阪灣を一睨にをさめる山腹の四百六十坪、谷崎氏が購入した時は土地だけで四万二千圓、建物を加へて六万圓以上もかけてあるのだ

政友會の掲げる不況對策さまざま

政友會東京芝公園内三緣亭で幹次で安藤副會長から、廿二日午後三時から本部で開らかれる政務調査會役員の聯合協議會を開き、鈴木、床次、久原、水野三士各顧問秦、島田その他、各總務森幹事長、山本、砂田、安藤の政調會正副會長など出席

山本會長から過去一年間に於ける政務調査會の審議經過ならびに、成案につき大體の説明あり

政務調査會に附議すべき刻下の經濟不況に處すべき成案を朗讀し、これに對し、前田島田山崎兒玉岡田川島などの諸氏から意見を述べ、異議なく原案を可決し十二時半散會した

同、根本對策は、左の如くである

不況根本對策

一、産業五ケ年計畫の樹立
二、産業統制策の確立 朝鮮臺灣を含む
三、必要産業の保護奬勵策
四、低利金策および、金融改善
五、鐵道運賃の引下
六、生産助成の實施
七、國民負擔の輕減特に五千万圓を下らざる減税實行
八、行政の根本的整理財政税制恩給令改正とも
九、官業および官有財産の整理
十、國防の經濟化
十一、失業問題解決策
十二、米および蠶糸政策

以上の成案はすでに去る九月十六日の臨時大會においても發表したところであるがわが黨は現政府の無理解にして一時を彌縫せんとする姑息手段に終始するをもつて決して國難打開の道にあらずと斷定し、こゝに産業五ケ年計畫その他各般の重要政策を樹立したのである、然るにあるひはわが黨の政策を誤解または曲解して積極主義の價値を疑ひ、或は極端なる保護政策または無制限の公債增發主義を把持するが如く唱ふる者あるも、それは全く一種の逆宣傳にあらずんば事實に反する、妄斷であるわが黨の政策的基礎は無用を節して有用に活かすにあるゆゑに廣範圍の行政の根本的に整理ならびに軍備の經濟化を行ひ、もつて五千万圓を下らざる減税財源たらしめ同時官業および官有財産を整理し産業發展の資源にたらしむるにある

京都東寺の火事

觀音堂を全燒す 國寶の本尊四天王なども

十二月廿一日午后七時十分ごろ眞言宗總本山京都東寺の食堂（觀音堂）から出火し同建物および同じくいづれも國寶である本尊の千手觀音ならびに四天王を烏有に歸せしめ同八時十五分鎭火した恰もこの日は終ひ大師の日として朝來數万の參拜者があり非常な雜踏を極め警察隊、消防隊、青年團員等警戒してゐたに拘らず出火を見たのは不思議とせられて居る、同寺の役僧等が出火の十分前に堂の前を通つた時には何等の異狀がなかつたといつてをり火事の聲を聞きつけて駈つけて見ると堂内一面の火となつてゐたほどで火の廻りが非常に早かつたゝめ全力を擧げて消防に從事したけれどもその効なく遂に食堂全部と國寶佛像を全く燒失してしまつた

ジエツリーナ町で
一番安い店は
山下藤太郎商店

HOTEL SHIOWA
ホテル昭和
館主 平藤作
安くして、御便利の宿
ペンナボリス市カデヤ上側

珈琲栽培制限さる

特別税で

本年度より政府は珈琲栽培制限令を發布する模樣である

今の處向ふ五ケ年間珈琲栽培制限と云ふ案を出して居る、此期間中は栽培者の栽培株に特別税をかける案が現下討議されつゝある。一株(一コーバ)に一ミルの税とも噂して居る

十五日以内に調節局扱の珈琲買上令發布さる

その筋の報道によると、最近十五日以内にコーヒ調節局扱のコーヒ買上げ令を發布すると

尙一俵につき六十ミルレースの價格なるも、これは上級珈琲の價格にて劣等級價格はより安値になるはず、但し聖州コーヒ五号級に對しては聖州政府は現下の農界不況に鑑み賃與として一俵に付二十ミルレースを支拂ふ旨公表した

本年度の珈琲自由運輸

來る七月以後鐵道搬出珈琲は調節局の八釜敷き手數を要せず各商人の自由運輸にまかする事になる

そうして其中民間調節局扱ひの分の珈琲は煎焙して支那。日本、露國に向け宣傳用兼品物交換貿易として販路擴張の爲め運出する計畫だと

新珈琲積出禁止は誤謬

過般聯邦政府が在庫珈琲買上價格決定の旨發表したるに對し其條項中「來る七月以降向一ケ年間新珈琲の積出を禁止する」との意味を含み居るやうの說あるが右は全然誤謬にして實は七月以降向一ケ年間に亘り新珈琲の積出しは徐々に之を行ふ方針とのことである

聖州鐵道中主なる五線を民間經營に

最近政府當局の發表によれば

サンパウロ州鐵道線の中の主なるセントラル線ノロエスチ線モジアナ線ソロカバナ線パウリスタ線總て五線は民間有力會社に經營させると

邦人の主なる集團地に關係ある線は民間經營線になるわけだ

サントス マイリンク間鐵道開通近し

現在工事中のサントス——マイリンク間の鐵道工事は日々捗り開通も近づいたが、開通の曉にはサンパウロ州の大量貨物は此の線によりてサントス港に輸出さるべく從前の運輸線より見れば非常の經濟政策である

邦人經營學校と補助金

在伯邦人の各植民地に於て經營せる學校に對し母國政府より建築費及維持費としてそれ〳〵補助金の下附さるゝは事實にサンパウロ領事の取扱にかゝる分だけでも一ケ年六十コントスを下らぬといふが、この補助金下附請願の手續及意義いまだよく徹底せず、邦人施設の學校といへば殆ど無條件にて請願の目的を達成し補助金の下附を得るもののやう速斷して館務多端の領事を惱ます向も可なり多いとのことだ

本來母國政府より下附する補助金は日本人が其子弟を教育する目的にて施設したる學校であることが第一の條件であるが同時に其プブリカ(公立)であらうとパルチクラル(私立)であらうと公認學校であらねばならぬ。即ち伯國教育令に合格したといふ視學官の發行する公認證書を得た學校でなければ補助金は下附されぬことになつてゐる、邦人子弟の教育問題だから母國政府としては補助してやりたいが伯國の教育制度を無視することは國際信義の上からいふても許されない、例ひ母國政府は之に補助金を與へたにせよ伯國の官憲は何時之に閉鎖解散を命ずるかも知れぬ

兎に角公認された學校でなければ補助金の下附は出來ないものと承知せねばならない

文化植民地にインヂオの遺物

十五日中森氏は開拓地からインヂオの使用したであらう土器の破片を發見された、數年前まで深い原始林であつた當地故可なり最近まで彼等が此処に住居したらしく右の以外にも石斧などが時々發見される

リンス自治會の施設

先に報道したるリンス市在住邦人有志によりて組織せる自治會は其の後結束ます〳〵堅く着々施設方針に向つて進行しつゝあるが、其標榜せる地方官憲との聯絡を保ち租税及警察事項等に就き一般の便宜を計るとの事は豫想以上の好評にて依頼者殺到し擔當の武内、水城兩氏は耐會奉仕を念として是等依頼者の便益の爲め親切に努めて居る

而して就學兒童の教育方針としては伯國教育令の制度を遵奉すると共に民族的自覺に對して教養を施し一方には又子弟教育費の負擔を輕減して可及的教育の普及を計る事としジナジオ、ゲージ、デ、アゼベドス校當局者と協定の上去一月十六日以後三十余名の兒童を通學せしめて居る

授業料は一年級六ミル、二年級十二ミル。三年級十八ミルとし一家二名以上の就學兒童の教授料は各一割減である、日語教師は目下人選中であるが當分無報酬にて福島捨吉氏夫人文子女史が毎日同校に於て教鞭をとつて居る

邦人兒童の爲め日語科の教授を擔當して居られる

濱口領事の巡視

既報の如く在パウル帝國領事濱口光雄氏は先にグワランタン驛及カフエランジヤ驛方面に出張視察の上一度歸館したるが、同領事は去る二日午后七時リンス市に來たり今週一杯の予定にてリンス市に滯在同驛一帶プロミッソン驛方面を巡視し一應歸館、更に日程を改めて奥地方面の巡視の途に上る筈である

リンスに於ける同領事の動靜は三日は新築リンス學園教師生徒に一場の挨拶を述べ中食後農田源行氏を訪問、午后七時頃より水城氏方に於てリンス自治會々員一同と會見し腹臓なき意見の交換を爲し、四日は午后一時より學園に於て開催したる中央日本人會理事總會に臨席、五日は各耕地を巡視し時間の都合及天氣の模樣によりプロミッソン驛へ向ふ筈だといふ

リンス學園始業式

リンス學園は去二日午前八時新築校舍に於て始業式を擧行授業開始されたが、現在生徒數は九十一名にて內二名の寄宿生と夜學生七名あり、通學生徒は吉住耕地八名、カンペスタ二名、グワイラ三名にて他は市內及近郊に屬すと、目下校舍に工事九分通りの進行にて本月中旬頃までには落成を告ぐる予定である

リンス中日理事總會

リンス中央日本人會では去二日濱口領事の出發し來れるを機會に四日午后一時よりリンス學園に於て理事總會を開催し同領事の臨席を仰ぎ、同學園問題產業組合、衛生問題其他につき協議を行ふた

バウル領事の出芭

バウル領事濱口光雄氏は去る二月二日午後二時發でリンスに向け出芭した、尙今回はプロミッソン方面の邦人現狀をも視察する由

平野運平氏の第十三回忌祭擧行

去る二月六日は平野植民地創立者故平野運平氏の第十三回忌に相當するを以て同日午前十時より同地旭日小學校內銅魂碑前にて祭祀を擧行された

福島夫人父君の訃音

リンス市在住福島捨吉氏夫人の父君永田齊翁は客年十二月十四日郷里熊本に於て永眠の旨先頃計音來たり福島氏夫妻は去卅一日の大ケン忌まで喪に服し謹慎した因に故永田翁は郷土の名士として德望厚く其葬儀には縣下多數の知名の士會葬せりと、享年六十九歳謹て哀悼の意を表す

上田商店の移轉

パ線延長線ガルサ驛にある上田爲治氏の經營する上田商店は今度ベラクルス町原商店筋向ひに移轉する由

安戸商店の營業擴張

パウル市インコンフイデンシヤ街にて穀物仲買商として營業してゐた安戸氏はこの程新築中の店舗が工事終り店頭に總ての穀物類が飾られた、同氏の今後營業方針としては卸小賣はもち論地方在住農家の便宜を計り委託販賣も引受けると又日本品も順次揃えるとの由

法名に就て

安田生

是は少々異な彌陀の話だが、過日予は親類に無情が出來たので取るものも取敢へずサウ速葬ひに馳せ付けた、處が玆に一つの疑念を生じて博學の士に訊へねばならぬ事件とは大袈裟だが兎も角なつ得したい事柄……

其れは吾人共に海外万里を突破して遠きブラジルと云ふ異國に生活して居る、而も生身いつ如何なる災害に逢ひ或は病魔に惱りて敢へなくも最後の苦しみを受けねばならぬと言ふ事は計カトリック教には死人の前に肉を供する許しもあるが、亦物の有る許もある樣だ。が外に何か祈念誓詞定まる讃辭はあるに違いない、只鶏豚を殺してビンガの栄に飲み歸るのがブラジル式の長所とは思へぬ。吾人が故郷を出る時見送る人に誓い自身に抱負せる希望必徹の決心を携へて着伯と共にあるとあらゆる艱難辛苦と戰ひ漸く克ち得る其地位其富、蓋し此間の想像は隨分涙滲ひ悲慘な目に逢ふて行くと言ふ事は充分覺悟して來て居る、だが命を落して哀れ此ブラジルの地や熱洋の海底に消へるべく度くはない、然し事玆に至りて無情仕方無い、殘る人は生前の親しみによりて懇に葬ひ送り出す資格無しと言ふ人あり。然るに此波濤万里のブラジルに來て別れを惜み冥福を祈るのが死人に對する禮である。それにはブラジル式に仕度い人は其式に依りて祈念し慰靈の道を立て、日本式に馴れたる人は各々の宗旨に依り冥福を祈る道がありしと思ふ、然るに見受る所殆ど日本人としては僧侶無く只僅かに同民同俗の仲間が一二の經を讀み葬式の形をして居る。所が法名を入れ送つて居る人と法名は無しにそのまゝで送り出す人とある、一說に法名を持ち行かざる死人は世上に關所のある如く冥土に進むに判を受ける場所や關所に至つて証標(法名)持たぬ爲め通されず迷ふとあり、又絶命と共に供ふる佛飯は死人の御判を受けに行く時の食飯となるとの傳說あり。物質的に解釋すれば何等取るにも足らねど、如何に物質的に通ずる人でも死人を其まゝ埋める人も少なき樣なれば多少の靈的傳說に入るべく然るに法名は一寺の住職以上の僧侶にあらざれば記する事能はず、俗人鐘打坊主位では法名記す資格無しと言ふ人あり。然るに此波濤万里のブラジルに來て悲しくも送り出す死人の棺は万事最終の別れである、此時に當りて死人が必要とする証標ともなるべき法名を死人に付けて送らざるは誠に寒い心がする、と言ふて資格ある僧侶は居無い、ハテ何と考へたら良いだろうか僧の代理者なる人か或は近親の人の手に依りて法名を記し死人に付けて送ると共に其碑文を內地に送りて門徒の御寺に赴かしめて其法名を示して一言云ふか子は前日の傳說は在邦當時病床に惱む人々より暫々耳にし佛法加持の力に依つて進々に行ひ病氣平癒したる人の實話を聞き今に迷信强き者なり

敢へて識者の御訓示を乞ふ。然俗人では法名等付けざるか、或は不便極る所にては俗人にても宜敷きや。

●農產物相場(マリリア)

△粟 一等 二十三ミル 取引弱氣
二等 十七八ミル
△ウエジョン 普通品十一ミル 弱氣
△ミーリョ ブランコ八ミル アマレーロ八、九ミル
△ムバタ、 一等七、八ミル 二等七ミル 品多く取引少なし
△セボーラ 一アローバ 一五〇〇レース

尋人
長野縣 渡利あさ
明治三十一年一月生
右者ニ急用アリ本人又ハ知人ノ方ハ現住所ヲ當館迄通知アリ度シ
昭和六年二月二日
在パウルー 日本帝國領事館

尋人
熊本縣 岩崎隼人 二十三才
至急要談アルニ付當館ニ出頭セラル、カ又ハ現住所通知アリ度シ
昭和六年一月八日
在パウルー 日本帝國領事館

アラサツーバ市
ホルテ東京
吉田壽三郎

Dr. H. Saito
MEDICO
醫學士 等藤齊
パウルー市インコンフデイランシヤ街六三五

Casa Hirata
Caixa, 47 Tel. 81
Promissão
ノロエスチ線 反物 雜貨 平田商店
プロミッソン驛 平田千嘉藏
電話 八一 郵函 四七

美味しくて安價なる
德用麵類は……
日本製麵所
城間經營
リンス 郵函二〇三番

CASA HONDA
GUAYÇARA
日本品雜貨
本田商店
本田授
グワヤサラ驛 郵函 四七

内外食料品、雜貨商
藤澤醬油特約販賣店
岡田 太田 商店
パウリスタ延長線 マリリヤ驛サンルイス街 三八

旅館
御視察の際には是非當館へ
バストス
ソロカバナ線 クワタ驛バストス 移住組合殖民地
吉永宗義

Shizuo Hayashida & Magalhaens, Ltda.
Compradores de Café e Cereaes
com Machina de Beneficiar
Café e Fuba
Mirandopolis
Estação Lussanvira
珈琲精撰工場 並雜穀買入
珈琲精撰の御用命下さい 尙其委託販賣も致します 精撰工場內にて現品卽金買も致します 御希望によりては珈琲コーヒー俵に對して二ミル乃至三ミルレース程度の前貸付も致します
北西線ルツサンビーラ驛 ミランドポリス
株式會社
ドツトル・セザ・マガリエンス
林田鎭雄

Hotel Shirota
Pennapolis Caixa 261
●穀物仲買●雜貨小間物 旅館
代田商店
ノロエスチ線ペンナポリス驛ノロエスチ街三一 代田喜一

BAR
KICHISHE LINS
心地良き簡易な御休憩所
バール キチセ
吉瀨軍平
ノロエスチ線リンス市アベニーダ七、セッチンブロ二

麵製
安價にして美味のマカロンを
北西線リンス市 東洋製麵所
共營 賀數輝俊 我覇那宗輔

大阪商船會社
◎日本へ一番早く着く
優秀な新造客船
◎北米經由サントス日本間六十日に短縮
(命令定期毎月一回)
◎日本へモンテビデオ丸 三月七日サントス發 三月九日リオ發
◎日本よりモンテビデオ丸 二月十三日サントス着
代理店 Santos: Houlder Brothers & Co. Ltd Rua do Commercio, 35
S. paulo: Theodor Wille & Co. Rua Libero Badaró. 52 S. Paulo
◇御歸朝客には神戸から御鄕里の內地各港迄弊社船無賃乘繼の特典を設けました、但し沖繩行は各等五割引。
◇日本より家族御呼寄船賃支拂便法は左記へ御照會願ひます。
サントス駐在員 酒寄守
Caixa Postal. 388 Santos

本醬油造元 アラサツーバ ルア・アグワ イベ入口
日本醬油に勝る
入印油
菊地兄弟醬油店

CASA Minematsu
—Araçatuba—
雜貨 小間物 農產物買入 其他
峰松商店
峯松春二
アラサツーバ驛 郵函 二〇八

Y. Shimizu
Cirrugião Dentista
-Promissão
北西線プロミッソン町セルゲツペ街
清水安丸
北米最新式
科齒醫

Missão Japoneza do Brasil
R. Caiuvá Buena, 85-87
Caixa 2-Z SÃO PAULO
財團法人 聖州義塾
寄宿舍 夜學校 日本語學校 商業語學校 主任 小林美登利
電話七—五二八七 八五—九四
サンパウロ教會
日曜學校 午前八時半 大人集會 午后七時

本紙六頁

坂東侠客陣 (19)

「默れ、稽古矢に本鏃を使ふ呆痴があるか、變するに此の間うち、當家から再三申し入れた緣談、何日も無禮な返答を許もし居つたが、その手切の意味か、或は當家の呪矢か、その二つのうちに相違ない。」

「佐仲、諄い事は無用その下郎を追ッ拂へ。」

と式臺の上から大學が一喝した。

「こらッ、何故歸らぬ。」と佐仲の草履の泥がばらつと刎ね上つた途端に、仰向けになつた要助の横鬢から黑い血が滴つた。

「重太、忌しい呪矢を叩き返してやれ。」

と黑川大學は、檜扉の矢を引き抜いてポンと投げ捨てた。仲間の重太は其れを捨ひとつて矢柄の眞ン中に足を踏んかけ、ビシリッと彈ける樣な音をさせた

「獸め、それ程こんな腐れ矢が欲しけりや、與れてやるから薪にでもして、貧乏屋敷の世帶の多足にでもするがいいや。」

二ッに折ッ撓つた矢を重ねて血みどろになつた要助の頭へそれを叩きつけた。

「こらッ、何故歸らぬ。」と佐仲の草履の泥がばらつと刎ね上つた途端に、仰向けになつた要助の横鬢から黑い血が滴つた。

「重太、忌しい呪矢を叩き返してやれ。」

と黑川大學は、檜扉の矢を引き抜いてポンと投げ捨てた。仲間の重太は其れを捨ひとつて矢柄の眞ン中に足を踏んかけ、ビシリッと彈ける樣な音をさせた

「獸め、それ程こんな腐れ矢が欲しけりや、與れてやるから薪にでもして、貧乏屋敷の世帶の多足にでもするがいいや。」

二ッに折ッ撓つた矢を重ねて血みどろになつた要助の頭へそれを叩きつけた。

「ぢ、今夜はまだ早うござりますす。久しぶりで、旅のお話でも御聞かせ下さいませ……」

それは不用意に云ひかけたのであるが、直ぐ後で自分の言葉にはッとした月枝は、動悸に上逆つた頬を反けて、邊りのものを蹣寄せたりしてゐた。

「否、この間に風呂へ行つて一浴して參らう。」

さう云ひ乍ら立ち上つて丁つた先之助を、月枝は呆れたやうに見上げて、

「まあ、お屋敷の風呂に貴間お入り遊したではございませんか。」と眼を圓くした。

「併し、あの町湯の柘榴口で、ごた〳〵した狀も何となく懷しいもの、久し振で浸つて參る先へお寢みなさるれるが好い。」

「では、これを召更へて行らつしやいませ。」

月枝は乱れればこに用意してきた、新しい袷、帶、羽織と順に着せかけたが。先之助は、

「羽織は要らぬ。嫌いだ。」と云つて着ずに、無雜作に大小を落して玄關へ出て行つた。

後から送つて行つた月枝は、その時、何を見たか、

「おや……」と小さな聲で呟いた。先之助は振り顧つて、何時の間にか、左の手に握つてゐた物を、

「これか。」と袖の蔭から出して見せた。

「それは今朝の禍を生んだ矢羽。妻白の矢であつた。

「こんな物は屋敷に置くと叔父上や要助の體に障るから、そこらの溝へでも投げこんで了つた方が好いのであるまいか。」

「さうでございますね？……ですが先之助樣、今夜はお早くお戻りでございませうな。」

「直ぐ歸る。」

「きつとお早くお歸り遊せ。」

それには返辭がなくて、矢羽を掴んだ彼の姿が、如月の闇に吸ひ込まれて行つた。

「おい、起きろ〳〵雛奴か耳のある奴は居ないのか。」

黑川大學の門扉を激しく叩くものがある。

屋敷町は。宵から寂としてゐるので、中では直ぐ聞き咎めたと見ゐて、がた、ごとといふ音がした樣子、蠟して成嚇するやうな調子で、

「何だッ、門違ひをするな。」と呶鳴り返して來た。

「門違ひ？馬鹿を云へ、此邸は黑川大學同じく佐仲といふ腰拔け揃ひの屋敷であらう。」

「な、何んだと此の狂人、何者だ貴樣はッ。」

門の中でも、度膽を拔かれたとみゐて、聲ばかり癲高くしたが開ける樣子はない。

「誰でもない、拙者だ、開ければ分る。」

「拙者だ？。」と言葉の傳法な調子で、武士とは思はれなかつたらしい、中の者は愈々不審に思つたらしく、暫くひつそりしてゐたが、蠟てガタンと門を外す音をさせた。

途端に、外からドンと蹴開いてぬつと入つて來たのは、五分月代に下目な帶へ懷手をした男

「や、なに だッ。」と門を開いた仲間の重太が、呆ッ氣にとられてゐる面を額で抄つて、

「下郎、奥へ一ッ走りして大學佐仲二人に爾う云へ向う屋敷の園部の居候乾先之助が改めて今朝挨拶を致しに參つたと。」

「へ、へい……」

「何を惚々して居る。早く奥へ取次さゐすれば可いのだ。」と

「何者だ？」と云ふ大學の聲。その側から弟の佐仲が雪洞を式臺から突き出してゐる。

「誰でもない、園部の居候乾先之助だ。」

「その先之助が夜中何用で參つた。」と大學が怒りきつた語氣で云つたのを、傍から佐仲が慌てて、

「否、御近所で知らぬ顏でもない乾殿。左樣にいがみ合ずに先づお上りなすつたら何うぢや。兄上も些と御酒機嫌で在つしやる。」

と取做顏に、また今朝の事を口先で誤魔化さうとするやうな狡猾な辯巧を盡くした。

大學もそこに氣が着いたか、遽かに態度を變へてきた潮に乘つて、先之助は御免と上へヅカヅカ上つてしまつた。ちらと見ると彼の後帶には、例の折矢が挿してあつた。

佐仲と大學は密かに苦々しい顏を見合せたが、今更何うする事もできない。先之助は通つた一室にぴつたりと座を構へて、二人の疑心暗鬼を蹣げいしながら、偖、徐々と舌端から火を吐くやうな氣宇を閃かせてきた。

「おい御兩所、これを知つてるか。」

刀掛などが女の優雅さを形に示したやうに置かれてある。

「銓之助さま。お目ざめでございましたか。」

乱れればこを持つて襖を開けた月枝は、水瓶の口からぐい、飲みをしてゐる銓之助の姿をみて、笹色紅の唇を微笑ました。

「や、月枝殿か。いつ蒲團をかけて下さつたか、それも知らずに寢て居つた。」

「いくら旅を遊しても、お酒だけは少しもお手が上がらぬと見ゐますね。」

「これで酒が飲けたら、先之助に取得は無くなるそして月枝殿叔父上は？」

「氣分が惡いと云つてあれから奥で臥つたまゝでございます」

「……惡かつた。」

「否ね、先之助樣とは少し位な事があつても何で氣分など害ふものではございません。お父樣の御不快の因は、黑川樣との經緯でございます。」

「それはたしかにさうであらう併し拙者も惡かつた……して要助の模樣は？」

「彼者の方は、外科の瀬村樣にお越を願つて珍せましたが、頭の傷口に石が入つてゐるとかで何うも重いらしうございます。それに熱が出たとみゐて、殘念だの、口惜しいのとうはごとばかり口走しつ居ります。」

「それは不憫なことをした……」と先之助は一寸眼を閉ぢていたが思ひついたやうに、

「早寢をした故か、すつかり眼が冴ゐて此儘では眠れそうもないが……まだ宵でござらうな。」

「ぢゝ今夜はまだ早うございます。久しぶりで、旅のお話でも御聞かせ下さいませ……」

それは不用意に云ひかけたのであるが、直ぐ後で自分の言葉にはッとした月枝は、動悸に上逆つた頬を反けて、邊りのものを蹣寄せたりしてゐた。

「否、この間に風呂へ行つて一浴して參らう。」

さう云ひ乍ら立ち上つて丁つた先之助を、月枝は呆れたやうに見上げて、

「羽織は要らぬ。嫌いだ。」と云つて着ずに、無雜作に大小を落して玄關へ出て行つた。

後から送つて行つた月枝は、その時、何を見たか、

「おや……」と小さな聲で呟いた。先之助は振り顧つて、何時の間にか、左の手に握つてゐた物を、

「これか。」と袖の蔭から出して見せた。

「それは今朝の禍を生んだ矢羽。妻白の矢であつた。

「こんな物は屋敷に置くと叔父上や要助の體に障るから、そこらの溝へでも投げこんで了つた方が好いのであるまいか。」

「さうでございますね？……ですが先之助樣、今夜はお早くお戻りでございませうな。」

「直ぐ歸る。」

「きつとお早くお歸り遊せ。」

それには返辭がなくて、矢羽を掴んだ彼の姿が、如月の闇に吸ひ込まれて行つた。

「おい、起きろ〳〵雛奴か耳のある奴は居ないのか。」

黑川大學の門扉を激しく叩くものがある。

屋敷町は。宵から寂としてゐるので、中では直ぐ聞き咎めたと見ゐて、がた、ごとといふ音がした樣子、蠟して成嚇するやうな調子で、

「何だッ、門違ひをするな。」と呶鳴り返して來た。

「門違ひ？馬鹿を云へ、此邸は黑川大學同じく佐仲といふ腰拔け揃ひの屋敷であらう。」

「な、何んだと此の狂人、何者だ貴樣はッ。」

門の中でも、度膽を拔かれたとみゐて、聲ばかり癲高くしたが開ける樣子はない。

「誰でもない、拙者だ、開ければ分る。」

「拙者だ？。」と言葉の傳法な調子で、武士とは思はれなかつたらしい、中の者は愈々不審に思つたらしく、暫くひつそりしてゐたが、蠟てガタンと門を外す音をさせた。

途端に、外からドンと蹴開いてぬつと入つて來たのは、五分月代に下目な帶へ懷手をした男

「や、なに だッ。」と門を開いた仲間の重太が、呆ッ氣にとられてゐる面を額で抄つて、

「下郎、奥へ一ッ走りして大學佐仲二人に爾う云へ向う屋敷の園部の居候乾先之助が改めて今朝挨拶を致しに參つたと。」

「へ、へい……」

「何を惚々して居る。早く奥へ取次さゐすれば可いのだ。」と

「何者だ？」と云ふ大學の聲。その側から弟の佐仲が雪洞を式臺から突き出してゐる。

「誰でもない、園部の居候乾先之助だ。」

「その先之助が夜中何用で參つた。」と大學が怒りきつた語氣で云つたのを、傍から佐仲が慌てて、

「否、御近所で知らぬ顏でもない乾殿。左樣にいがみ合ずに先づお上りなすつたら何うぢや。兄上も些と御酒機嫌で在つしやる。」

と取做顏に、また今朝の事を口先で誤魔化さうとするやうな狡猾な辯巧を盡くした。

大學もそこに氣が着いたか、遽かに態度を變へてきた潮に乘つて、先之助は御免と上へヅカヅカ上つてしまつた。ちらと見ると彼の後帶には、例の折矢が挿してあつた。

佐仲と大學は密かに苦々しい顏を見合せたが、今更何うする事もできない。先之助は通つた一室にぴつたりと座を構へて、二人の疑心暗鬼を蹣げいしながら、偖、徐々と舌端から火を吐くやうな氣宇を閃かせてきた。

「おい御兩所、これを知つてるか。」

爲替 正金銀行 リオ支店取扱
邦貨一圓に對し 五ミル六三〇レース

Dr. k. DALAN
MEDICO-OPERADOR
PARTEIRO
ARAÇATUBA
大庵喜八 ドクトル
電氣治療
婦人科 産科 外科 内科
北西線アラサツーバ 大原兄弟商會裏隣

川原療院 リンス市ビラアメリコ
針灸 療法 灸法 マッサージ術
難病者の福音
神經痛 腦病 脚氣 レウマチス 黃疸 齒痛 ルイレキ 脫臼 中風 子宮 淋病 マレッタ アメーバ 腰痛 肩痛 神經衰弱等 慢性 腦病

加藤憲 眼科專門醫
リンス市ルイスガマ街八五

山村醫院 伯國免許歯科醫
CLINICA DENTARIA
KAMEKITI YAMAMURA
Caixa 101 Rua Urutanga Pennapolis
リンス市ルイスガマ街

京東ザー一カ 商具家材
CASA TOKIO
リンス市タンタ，アニエフニエニ
杉本芳之助 一十

BAR ETTO
家具類勉强します
江藤バール
江藤子之八
ビリグキ
バロンドリオプラセ

あをやぎ すしうどんそば 御料理
コンデ 坂上三十三
電話二一一九四八

つるのや 御料理
聖市コンセレイロ フルタード四三

Casa Parana
CAIXA, 103
DUARTINA
内外商品 小間物 農産物仲買
カーザ パラナ
安元商店
パスレル棉花會社
理人代 安元青太
パ延長線ドアルチーナ驛 郵函 一〇三番

Casa Sato
ARMAZEM E HOTEL
Pennapolis
佐藤商店 並に 日本旅館
佐藤常喜
ベンナポリス驛 ワシントンルイス街 郵函 一〇一番
▼穀物仲買▼内外小間物 聖州新報 其他一般郵便物取扱所

HOTEL Yamamoto
リンス市ルイスガマ街 (須賀山商店隣り)
矢部洋服店
◇御希望の方には洋服裁斷法を教授致します◇
今度右の所に店舗を構へ格價低廉ざん新流行型仕上迅速を主とし精々勉强致仕候間何卒御愛顧の程奈願候也

旅館 義政 山本
ビリグキ驛バンロ
ドオリ街コンラ
郵函……三九番
▼親切と清潔本位
御便宜を取計ひます

CASA Ichinose
Araçatuba
一ノ瀬商店
驛バーツサラア線チエロノ
一ノ瀬勘助
内外商品○小間物○農産物○金物○入買物

吉田兄弟商店
驛キグリビ線ノエロスア
郵函 二七二番
内外小間物 農産物仲買

寫眞 記念には寫眞 撮影は本田館
場所は リンス驛

Casa Kagueyama
▲自動車運搬業 ▲内外雜貨 ▲農産物仲買
影山博史
影山商店
バウリスタ延長線 ベラクルス驛前

Casa Yida
H. YIDA
Promissão,
○内外雜貨 ○小間物類 ○其他一切
飯田商店
ブロミツソン驛前 飯田彦光
△内外雜貨 △小間物 △農産物仲買

竹内商店
ベンナ驛カフエランヂヤ町…郵函一二四 竹内豊次

上田商店
雜貨 小間物 穀物 仲買
バウリスタ延長線ガルサ驛前

Dentista
M. IRIE
Cafelandia
Penna
最新式設備 技巧優秀
齒科醫 入惠正行
カフエランヂア驛(川尾旅館隣)

藥局(モデルナ)
調劑正確 敏速廉價 藥品豐富
藥劑師 中須矢吉
リンス市ルイス・ガマ街四二

Hotel FUJI
Araçatuba
朝晩の御食事おいしくて御安く差上げます。
御希望のお方には旅館も店の方も相當價格にて讓ります
リンス市ルイスガマ 郵函二〇三
ホテル兼運搬業
御旅館 不二
アラサツーバ市驛筋 郵函 二〇八番

バール ミカド
Caixa 401
Biriguy
ビリグキセッチ、セッチンブロ街 (麻シネマ館中央) 郵函 四〇一
山内一久

バール つち屋
リンス市ルイスガマ 郵函二〇三

東京式菓 横濱堂
北西線ブロミツソン驛セルヂアベ街 岩城富士作

北最新式治療 齒科醫 山中信一
北西線リンス驛スリオ・プランコ街二五

向井齒科醫院
ブロミツソン驛プラサ、プリメーロデ、マイオ街
郵函——九七

大西鐵工場
リンス驛九月七日街(つちや前)
△最新式設備を以つて一般治療に應ず
自動車修繕 電氣器具 諸機械(繕)
TERRARIA de T. ONISHI — LINS

青木商店
北西線リンス市公園前 郵函 拾七番
内外小間物類 雜貨

熊本旅館
北西線アラサツーバ 郵函 二〇三 田ノ上熊吉
親切にして清潔本位

雜貨 小間物 穀物 仲買 上田商店
バウリスタ延長線ガルサ驛前

大阪商船會社指定切符取扱所
聖市旅館同業組合
東京館 マウア街 仲村渠三郎 二九一
大和 コンセレイロ フルタード街二 坊迫健造
上地 ポニタ街一一 郵函一二二五 上地彌藏 電話 二——一九二一
ときわ コンデ デ サルゼダス街四一 石原桂造 電話 二——三六九〇
旭 コンデ デ ビニヤール街二一 秋田桑三郎 電話 二——一七八二
末廣 コンデ デ ビニヤール街一番C二階 中山忠太郎 電話 二——五六三八
小川 コンセレイロ フルタード街一六 小川源右衛門 電話 二——四四七

在ブラジル日本人同仁會
DOJINKAI, Caixa 2976. São Paulo
「衛生相談部」と記入されたし
一九三一年一月

社告

郵便小包受取の取扱便利部は當分廢止します

地方諸君の御便宜の爲めと、本社の便利部が取扱つて居りました、日本からの郵便小包受取方は一月十五日以后當分廢止致します。伯國郵便事務の澁滯と鐵道荷物運輸の缺點は本社の此便宜な仕事にすくなはからぬ迷惑を來たしますからであります。

惡しからず御承知被下さい。

一月十五日

聖州新報社便利部

諸君

衛生相談部を利用して下さい

相談事項

一、病氣並に保健上の總ての相談
一、土地開發に關する衛生上の相談
一、住宅衛生に關する相談

質問の文字は判り易く書き、封筒の上に「衛生相談部」と記入されたし

一九三一年一月

在ブラジル日本人同仁會
DOJINKAI, Caixa 2976. São Paulo